

ひょうご講座2013とは

目的

・ 県民の皆様に、専門的な大学教養レベルの生涯学習を提供するために、兵庫県内の大学や 研究機関等と連携して、兵庫ゆかりの講師陣等による独自の講座を開講します。

科目数

- · 6科目
- ・ 各科目とも、週1回、同一曜日に10回連続の講義

開催時期

• 平成25年9月上旬~12月上旬

時間

・月、火、木 18:30~20:00(90分間)

場所

- 兵庫県民会館(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- ・ 地下鉄「県庁前」駅下車すぐ

定員

• 約40名(各科目)

※先着順に受付、定員になり次第、締め切ります。

受講料

• 15,000円

多彩なジャンルから6科目を提供します!

	月曜コース	【環	境】	兵庫の誇る多様な自然―生物多様性兵庫―
		心	理】	イメージを通じて、心の奥(無意識の世界)を探る
	火曜コース	【経	済】	日本経済は失われた20年を取り戻せるか?
	火曜コース	【科学技	技術】	地球とわれわれとその文明にかかわるエネルギー
	士 邸コニコ	【国際理	[解]	現代中国の諸問題と日中関係
	木曜コース	【歴	史】	兵庫史の深層を探る





最新自然情報の発信

兵庫の誇る多様な自然一生物多様性兵庫一

月曜	星コース	デーマ		担	当	教員
0	9/ 2	兵庫の自然の特色―二大気候区を結ぶ氷上回廊―	服	部	保	兵庫県立大学自然·環境科学研究所名誉教授
2	9/ 9	猪名川上流域の日本一の里山	信服	田修部		能勢電鉄株式会社部長 兵庫県立大学自然•環境科学研究所名誉教授
3	9/30	稀少鳥類の保全―兵庫のコウノトリの野生復帰―	大	迫 義	人	兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授
4 1	0/ 7	日本一の都市山、六甲山の未来	松服	岡 達 部		神戸市建設局六甲山整備室室長 兵庫県立大学自然·環境科学研究所名誉教授
5 1	0/21	淡路のマングローブ、ハマボウ大群落	上	田萌	子	兵庫県立人と自然の博物館研究員
6 1	0/28	尼崎21世紀の森における生物多様性最先端緑化	塚服	原 部		尼崎港管理事務所室長 兵庫県立大学自然•環境科学研究所名誉教授
7 1	1/11	湿原群の生物多様性と保全の方向	武	田義	明	神戸大学発達科学部名誉教授
8 1	1/18	生物多様性地域戦略―西宮、加西、伊丹の取り組み―		野真理 部		西宮市環境学習都市推進課主事 兵庫県立大学自然·環境科学研究所名誉教授
9 1	1/25	日本一のため池群―その生物多様性と保全―	角	野康	郎	神戸大学理学部教授
10 1	2/ 2	多雪と生物多様性、但馬の自然	服	部	保	兵庫県立大学自然•環境科学研究所名誉教授

内容紹介 コーディネーター 服部 保 兵庫県立大学自然・環境科学研究所名誉教授

多雪条件下の裏日本気候区と少雨条件下の瀬戸内気候区が広がり、またその2つの気候区を低地で結び、生物の交流ルートとなる氷上回廊が存在するなど兵庫県の自然はたいへん多様です。この他にも弥生時代以来続く猪名川上流域の日本一の里山、生物の交流拠点・都市山六甲、兵庫県南部に点在する湿原とため池群、淡路島のマングローブ・ハマボウ林、コウノトリの野生復帰、多雪に適応した生物群など興味深い自然が県内にたくさん分布しています。これらの生物多様性に富んだすばらしい自然を紹介します。また生物多様性保全の事例として尼崎21世紀の森における世界で初めての取り組みや生物多様性地域戦略の推進事例を解説します。

自分の知らない心の不思議に触れる

イメージを通じて、心の奥(無意識の世界)を探る

,0,0,	ノントンピハロ我で		人 () (() () () () () () () () () () () ()
月	曜⊐−ス	テーマ	担 当 教 員
1	9/ 2	ナウムブルグ方式とウィニコット方式のスクイッグル (なぐり描き)を通して無意識の働きを味わう(1)	伊藤俊樹神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授松田真理子京都文教大学臨床心理学部准教授
2	9/ 9	相互スクイッグル(なぐり描き)から 相互作用における無意識の働きを味わう(2)	松田真理子 京都文教大学臨床心理学部准教授
3	9/30	描画作品の解釈と鑑賞	松田真理子京都文教大学臨床心理学部准教授
4	10/ 7	TAT 1回目~意味を生み出す心の働き~	石谷真一神戸女学院大学人間科学部教授
5	10/21	TAT 2回目 〜ナラティブの共同構築としてのセラピー〜	石谷真一神戸女学院大学人間科学部教授
6	10/28	子どものナラティブの様々と大人の役割	石谷真一神戸女学院大学人間科学部教授
7	11/11	夢の世界を通じて、心の奥の世界を知る(1)	伊藤俊樹神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
8	11/18	夢の世界を通じて、心の奥の世界を知る(2)	伊藤俊樹神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
9	11/25	夢の世界を通じて、心の奥の世界を知る(3)	伊藤俊樹神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
10	12/ 2	講義全体のまとめ。及び振り返り。	伊藤俊樹神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授

内容紹介 コーディネーター 伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授

この講座では、描画、心理テスト、夢を通して、人の心の奥にある無意識を、より深く詳しく探っていくことを目指します。松田教員の講義では、2つの描画の方法を体験して頂き、作品の解釈を通して自分の無意識により深くアプローチして頂く試みをします。石谷教員の講義では、絵を見て物語を作るという心理テストを体験してもらい、受講生がペアで自分の心の世界を探索する作業を行ってもらいます。伊藤の講義では、講師自身の夢を含めて、夢を継続的に見ていくことで、その人の無意識がどのように夢に現れるかを、深く詳しく探っていきたいと思っています。この授業を通じて受講者の皆さんが普段はあまり意識しない、無意識というものの働き、ご自身の無意識の内容について少しでも知って頂ければと思っています。

火	曜⊐−ス	テーマ			担	当 教 員
1	9/ 3	「失われた20年」はなぜ起こったのか	小	JII	_	· 夫 大阪大学社会経済研究所教授
2	9/10	日本財政のこれまでとこれから	玉	岡	雅	· 之 神戸大学経済学研究科教授
3	9/17	アベノミクスについての注意事項:アベノリスク	滝	Ш	好	夫 神戸大学経済学研究科教授
4	9/24	労働市場の二重構造と雇用制度改革の行方	勇	上	和	史 神戸大学経済学研究科教授
5	10/ 1	福島後の原子力政策の変化の日本経済への影響	Щ	根	史	博 神戸大学経済学研究科講師
6	10/8	科学技術政策とイノベーション	中	村	健	太 神戸大学経済学研究科准教授
7	10/15	習近平時代の中国経済と日本	梶	谷		懷 神戸大学経済学研究科准教授
8	10/22	日·EU経済連携協定の行方と日本経済への影響	久	保	広	正 神戸大学経済学研究科教授
9	10/29	関西経済一アジアで勝ち抜く成長戦略を考える一	稲	田	義	· 久 甲南大学経済学部教授
10	11/ 5	日本経済は「失われた20年」を取り戻せるのか? :総括	吉	井	昌	彦 神戸大学経済学研究科教授

内容紹介 コーディネーター 吉井昌彦 神戸大学経済学研究科教授

バブルが崩壊した1991年の名目GDPは480兆円、2012年は476兆円。日本経済は「失われた20年」を過ごしてきた。本講座では、失われた20年がなぜ起こったのかから掘り起こし、現下の財政・金融状況から見てアベノミクスの2本の矢(大胆な金融政策・機動的な財政政策)は可能か、そして労働、エネルギー、科学技術政策から見てもう一本の矢(成長戦略)は可能かを占ってみたい。そして、沈滞を続ける日本は中国、EUなどのグローバル・パワーとどう付き合っていけば良いのか、その中で私たちが暮らす関西経済はどのように変わらなければいけないのか。これらの様々な観点を複合的に組み合わせることで、日本経済は立ち直ることができるのかを受講生の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

45億年におよぶ太陽光と地熱による 遺産を何に使おうとするのか?

地球とわれわれと その文明にかかわるエネルギー

火	曜 コース	テーマ		-	担当	á 教 員
0	9/10	エネルギーの役割― 過去・現在・未来	太田	∄	雅久	入 甲南大学名誉教授
2	9/17	エネルギー選択としての原子力I―原子核エネルギー	秋	宗	秀信	发 甲南大学理工学部教授
3	9/24	エネルギー選択としての原子力II一放射線、廃棄物処理	秋	宗	秀(安 甲南大学理工学部教授
4	10/8	地球史の中でのエネルギー資源・鉱物資源の形成	林	J	慶 -	- 甲南大学理工学部教授
5	10/15	地球の活動の中でのエネルギーと資源物質の循環	林	J	慶 -	- 甲南大学理工学部教授
6	10/22	宇宙におけるエネルギーの呼吸	冨	永	Ė	望 甲南大学理工学部准教授
7	10/29	再利用可能エネルギーI	Щ.	本	常 ፤	夏 甲南大学理工学部准教授
8	11/5	再利用可能エネルギーⅡ	Щ	本	常 ፤	夏 甲南大学理工学部准教授
9	11/12	あらかじめ設定された問題を中心にした討論	講	寅老	全員	
10	11/19	まとめの話	太	田	雅ク	ス 甲南大学名誉教授

内容紹介 コーディネーター 太田 雅久 甲南大学名誉教授

地球史45億年において、エネルギーは様々な形態をとりつつ原始の生命体を形作るのに寄与し、それを維持し、それらの進化を可能にし、現在の生態系を出現させるのに大きな役割を担ってきた。およそ5000年前人類の知性は、生態系とは別の次元に文明圏を創出し、その維持発展に膨大なエネルギーを投入してきた。それは現在に至るまで、指数関数的な増大を見せている。しかし、われわれの文明を維持するエネルギーに関する政治的、経済的、科学的諸問題は明確な将来展望を見いだせていないままである。われわれ市民が民主制の枠内で、これらに対処できる第一歩は、歴史的観点も含め、エネルギーそのものに対する理解と、それに関係する科学技術の公共社会への影響を認識することである。この講座では、専門分野の基本的概念の理解に練習問題を含めた実践も行い、受講者とともに上記の実情を学問していきたいと計画している。



最大の隣国中国の現状と今後の関係を考える

現代中国の諸問題と日中関係

木	曜□─ス	テーマ	担 当 教 員
1	9/ 5	中国の環境・エネルギー問題と解決策の提言	大 森 經 徳 京都大学大学院経済学研究科・経済学部 名誉フェロー
2	9/12	尖閣諸島問題と日中関係	孫 崎 享 元外務省国際情報局長
3	9/19	孫文の「遺嘱」と習近平の「夢」	安井三吉神戸大学名誉教授・孫文記念館館長
4	9/26	中国の少子高齢化及びその対策	厳 善 平 同志社大学大学院教授
5	10/ 3	マスコミが伝えない中国の現状と日本の役割	劉 燕子 作家·現代中国文学者
6	10/10	北東アジアの諸問題―日中関係は新しい段階に―	川 西 重 忠 桜美林大学北東アジア総合研究所所長
7	10/17	内モンゴルにおける中国文化大革命	楊 海 英 静岡大学教授
8	10/24	中国経済の停滞と日中関係	安室憲一 大阪商業大学総合経営学部教授 国際ビジネス研究学会会長
9	10/31	習近平政権の基本性格	伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授
10	11/ 7	総括:現代中国の諸問題と日中関係	野 尻 武 敏 神戸大学名誉教授・神戸社会人大学学長

内容紹介 コーディネーター 安田啓二 神戸社会人大学常務理事

中国は習近平体制になってさらに軍事力を増強し、海洋権益を拡大しようとする一方、経済成長に陰りが見え始め、また大気汚染の深刻化や鳥インフルエンザなど次々と問題が発生しています。現代中国が抱える諸問題を、政治、経済、社会、歴史など様々な切り口で解説していただき、今後の日中関係のあり方を探っていきます。 ※この科目は、神戸社会人大学と関西日中関係学会の協力で開催いたします。

躍動する時代の流れ、身近な歴史を楽しむ

兵庫史の深層を探る

			ノハナスットハロヒナル
木	曜□−ス	テーマ	担 当 教 員
1	9/5	播磨国風土記―神々と天皇の物語―	坂 江 渉 神戸大学人文学研究所地域連携センター研究員
2	9/12	古代山陽道の実像	岸 本 道 昭 たつの市教育委員会文化財課課長補佐
3	9/19	和歌の家・冷泉家と播磨	藤本孝一龍谷大学客員教授
4	9/26	白鷺城の妖怪・ヲサカベ	埴岡真弓播磨学研究所研究員
5	10/3	幻の都・福原京と清盛	問屋真一神戸市立博物館学芸係長
6	10/10	「悪党」の時代	馬田綾子梅花女子大学教授
7	10/17	黒田官兵衛の肖像	中元孝迪 兵庫県立大学特任教授・播磨学研究所所長
8	10/24	兵庫津・海のネットワーク	岡田章一兵庫県立考古博物館学芸課担当課長補佐
9	10/31	百花繚乱・城下町の祭礼	小栗栖健治 兵庫県立歴史博物館館長補佐
10	11/7	謎解き神戸・兵庫の大誤解	山 崎 整 神戸学院大学客員教授(地域学) ・ フジオ関西パーソナリティー

<u>内容紹介</u> コーディネーター **小栗栖 健治** 兵庫県立歴史博物館館長補佐

さまざまな風土と文化が織りなす兵庫県の歴史の豊かさは、誰もが認めるところだろう。貴重な5風土記の一つ「播磨国風土記」が物語るもの、考古学が明らかにする古代山陽道の実態、平清盛が福原の地に築いた新都の意義、貴族文化の象徴・歌道の家と播磨、中世のキーワード「悪党」の真実、港湾都市・神戸の原点となった兵庫津の繁栄、天下統一の原動力となった男の実像、世界遺産・姫路城の妖怪が意味するもの、華やかな城下町祭礼の全貌とその意義、5つの旧国から成立した兵庫県の謎。古代から近代まで、多様な視点から歴史の深みに切り込み、新しい兵庫史を拓く講座としたい。

お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2013」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになった上で、所定の手続きをしてください。

申込方法

<ファクシミリ・郵便の場合>

ご希望の科目を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

FAX 078-262-5122

郵便 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館 6 階 (公財)ひょうご震災記念21 世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

<インターネットの場合>

ひょうご講座のホームページに申込みフォームがあります。そこから直接入力が可能です。

ひょうご講座WEB http://www.hyogo-al.jp/kouza/

締め切り

- ■各科目とも、開講1週間前まで受け付けます。
- ■先着順で受け付け、定員になり次第、締め切ります。

受講料のお支払いについて

- ■申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする、郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参によるお支払いはできませんのでご注意ください。
- ■受講料は前払いしていただきます。ご入金後にご連絡は原則いたしません。
- ■受講料振込後にキャンセルされる場合は、講座開始1週間前までに限り、ご指定の口座に受講料を返金します。(以降のキャンセルについては、受講料の返金はできませんので、予めご了承願います。) なお、金融機関所定の振込手数料は、受講者のご負担とさせていただきます。
- ■入金をもって、正式なお申し込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。 受講日当日は、この「受講者証」をお持ちください。

その他

■都合により、担当教員・テーマ等を変更する場合がございますので、予めご了承願います。

<お問い合わせ先>

TEL 078-262-5713 (公財)ひょうご震災記念21 世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課 月曜日から金曜日の9時~12時、13時~17時半(国民の祝日及び国民の休日を除く)



ひょうご講座2013受講申込書

【FAX送信先:078-262-5122】

ふりがな		生年	月日	性別				
お名前		大正·昭和·平成 年 月	日生(歳)	男・女				
職種	1会社員 2公務員 3教員 4自営	業 5家事専業	6無職・定年退職	7その他()			
自宅	〒 −							
電話		FAX	_	_				
E-mail	@ □ 急な連絡先は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよい場合、☑をお願いします。)							
受講経験	□ 以前にひょうご講座を受講したことがある。 (過去にひょうご講座を受講された方は、☑をお願いします。)							

該当する申込欄に☑を入れてください。

申 込	科 目 名	開講日
	兵庫の誇る多様な自然一生物多様性兵庫一	9/ 2(月)
	イメージを通じて、心の奥(無意識の世界)を探る	9/ 2(月)
	日本経済は失われた20年を取り戻せるか?	9/3(火)
	地球とわれわれとその文明にかかわるエネルギー	9/10(火)
	現代中国の諸問題と日中関係	9/5(木)
	兵庫史の深層を探る	9/5(木)

参考にご回答ください。この募集要項は、どこで入手されましたか?

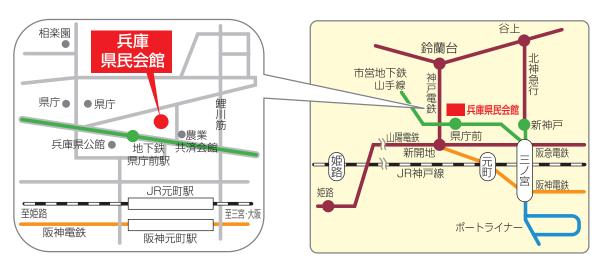
□主催者からのダイレクトメール	
□県・市町の施設()
□生涯学習施設(いなみの学園など)
□友人の紹介	
□参加したイベントで()
□その他()

※ご協力ありがとうございました。

開催場所

兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- ○神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から右へ50m
- ○JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1 丁目5番2号 人と防災未来センター 東館6階

TEL: 078-262-5713 FAX: 078-262-5122

E-mail: kouza@hyogo-al.jp



http://www.hyogo-al.jp/kouza/